

今をときめく まちのあの人に 会いに行く

vol
20

上迫 ゆうさん 稲葉 海愛さん
清武 杏莉さん 濱本 心捺さん

海田高校家政科3年 さつまチーム

「海田さつま」の課題研究 先輩から活動を引き継いで

「海

田さつま」とは江戸時代から海田町に伝わる郷土料理。その時期に獲れる魚を焼いて身と骨に分け、焼いた味噌と身、

ゴマを一緒にすり鉢ですり、骨で取ったダシでのばします。コンニャクやネギと和えてご飯にかけて食べることが多く、各家庭で少しずつ味が違います。昔はそれぞれの家の味がありましたが、近年では手間がかかるという理由で作る家庭も少なくなり、知らない人も増えています。そんな海田さつまを「もっと多くの人に知ってもらいたい」「次世代に残したい」と立ち上がったのが、海田高校家政科の「さつまチーム」です。3年生で行う課題研究の授業において、地域の住民活動団体である「さつまの会」の協力のもと、同チームを発足させました。課題研究は、地域の中にどんな課題があるか探し出し、解決策を見つける授業。さつまチームは私たちの6年上の先輩が作り、色々な活動を展開しながら、次の代にバトンタッチしてきました。2021年には広島安芸商工会さんや株式会社ますやみそさんの力を借り、商品化が実現。県内のスーパーなどで実際に販売しています。今年はこの4人のメンバーで、海田さつまのPRに取り組んでいます。(濱本)

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事内容から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

12月号では、海田高校家政科3年さつまチームの4名に、「海田さつま」についてや、リニューアルの裏側を聞かせてもらいました。



Profile

うえさこ・ゆう(左)／東広島市立高屋中学校出身。美容師を目指し着付けが習いたいと海田高校家政科に進学。

いなば・かのん(中左)／海田中学校出身。音楽を聴くことと美容について学ぶことが好き。

きよたけ・あんり(中右)／広島市立瀬野川中学校出身。幼い頃から料理、裁縫が好きで、充実した毎日。趣味は映画鑑賞。

はまもと・ここな(右)／東広島市立八本松中学校出身。海外で映像編集者として活躍する夢を抱く行動派。